

月	日	事業名	会場等	主催
4	4~7	APRIL・・・春もたけなわ 2025 尾道各流いけばな展	まちなか文化交流館(Bank)	尾道各流華道協会
4	18~20	第26回 桂交会展	しまなみ交流館市民ギャラリー	桂交会
7	7	尾道市吹奏楽団第31回演奏会	しまなみ交流館(テアトロシェルネ)	尾道市吹奏楽団
9	6~7	伝統芸能公開体験事業「吟剣詩舞」 瀬戸内海を想う	しまなみ交流館	鉄心流剣詩舞道
10	10~14	2025年 創立91周年 尾道美術協会大作展 (創立76周年付設絵画研究所大作展)	市民センターむかいしま	尾道美術協会
11	9	箏・三絃・尺八による和の調べでin尾道	尾道市民センターむかいしま 文化ホール	尾道三曲会
11	23	第76回 尾道吟剣詩舞道大会	福山市西部市民センター	尾道吟剣詩舞道連盟
1	16~18	第1回 尾道書友会展	まちなか文化交流館(Bank)	蒼風会・墨藤会・墨遊会
1	30~7	尾道写真クラブ展2025	尾道市民センターむかいしまロビー	全日本写真連盟尾道支部 尾道写真クラブ
2	27~1	第9回 おのみち映画祭2026	しまなみ交流館(テアトロシェルネ)、 シネマ尾道、他	尾道映画祭実行委員会
3	8	Spring Concert 2026	しまなみ交流館	BalletStudio Angelet

※行事は文化協会に後援申請されたもの

文化協会のホームページをご利用いただけます。

尾道市のホームページ内にある、尾道市文化協会のページでは、1年間の行事のお知らせや等をご紹介します。また、会報誌のバックナンバーや、尾道市文化協会の諸様式(後援申請書など)も掲載しています。

文化協会ホームページ



検索: 尾道市文化協会

編集後記

令和7年度は尾道市の合併20周年ということもあり、市の20周年記念行事とも協力しながら、文化協会事業を充実させてきた1年となりました。ご協力ありがとうございました。

会報を通じて、文化協会に所属する方々の取り組みに触れていただきたいと思います、記事を作成しています。

ご意見・ご感想、取り上げてほしい事柄など、ぜひお気軽に事務局までお寄せください。

尾道市文化協会会報

「海からの風 山からの風」  
第35号

発行/令和8(2026)年3月28日  
発行所/尾道市文化協会 尾道市久保一丁目15-1 尾道市企画財政部文化振興課内  
TEL(0848)20-7514 FAX(0848)37-2377  
E-mail: bunka@city.onomichi.hiroshima.jp

海からの風 山からの風



尾道市文化協会は昭和56(1981)年、市内の文化団体を結集して設立されました。平成17(2005)年には御調町文化協会及び向島町文化協会と、翌年の平成18(2006)年には因島文化協会及び瀬戸田町文化団体協議会と合併し、多くの方々に支えられながら、今日に至っています。

展示や舞台、秋のお茶会など、それぞれ専門分野の実行委員会で事業を実施するとともに、課題については企画委員会や理事会において、連携しながら取り組みを続けています。

令和8年度も、文化協会事業を更に充実させていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今後も、地域文化の発展と伝統の継承を担う会員の皆様の活動を支援するとともに、尾道市文化協会の更なる発展を目指し、共に歩んでいきたいと考えております。



## 令和7年度 各部会での活動

11月1日(土)、2日(日)

### 尾道市民音楽芸能祭2025(音楽芸能部)

11月1日(土)、2日(日)の2日間、しまなみ交流館で『尾道市民音楽芸能祭2025』が開催されました。

1日はバレエや舞踊など芸能系、2日は吹奏楽や合唱といった音楽系の舞台発表に分かれ、市内で活動する文化芸術団体が一堂に会し、華やかな舞台や演奏を繰り広げました。

来場者からは「いろんなジャンルの皆さんが出

られて楽しめました。全員の合唱は初めてでとてもよかったです」「様々な年代の方の活躍される姿が見られた。元気をいただいた。」「練習成果が素晴らしい。楽しそうでとても生き生きしている感じが伝わる。色々な所で活躍されることを望んでいます。趣味を超えてプロです」「素敵な時間でした。」などの声が聞かれました。

#### 出演団体(プログラム掲載順)

【11/1】

バレエスタジオアジュレ/アロハ ローゼ ハウオリ/ふじもん会/尾道シティバレエ/撫子会/サンサン倶楽部/尾道吟剣詩舞道連盟/長江沖縄エイサー教室/匠の会/藤姿会・藤間紫壽衛社中/鉄心流剣詩舞道/綾目・創作沖縄エイサー隊/舞憂会

【11/2】

ちくし浮城会/日本尺八連盟尾道聖琳会/尾道フラウエンコール/尾道ア・カペラーズ/尾道男声合唱団/コールクレイン/あんだんて/尾道女声合唱団まどか&アンサンブル・カーノ/尾道市民合唱団/尾道市立向島中学校/尾道市吹奏楽団



11月12日(水)～16日(日)

### 尾道の美展2025(美術部、華道部、文化・文芸部)

『尾道の美展2025』は、美術部と華道部の協力により、11月12日(水)から16日(日)までの5日間、尾道市民センターむかいしまにおいて作品の展示を行いました。

1階ロビー会場では華道、写真、書、短歌を、2階の研修室では彫刻、陶芸、絵画、書といった様々なジャンルから多くの作品が展示されました。

観覧されたお客様からは、「尾道の方で色々な芸術に日々取り組まれている方が沢山おられるという事

を知れてうれしい気持ちになった。」「力作ぞろいで見ごたえがありました。」「毎年見せていただいておりますが皆さんの日頃の努力を目にして励まされます。」「心の栄養をいただきました、ありがとうございました。」と好評でした。

今後も会員の皆様の文化・芸術活動を発表し高める場として、更なる発展と継続を目指します。

なお、出品数は204点(前年比+26点)、5日間の来場者数は898人(前年比-115人)となりました。

#### 出展団体(目録掲載順) ※個人名は個人会員

【美術部】 (写真)全日本写真連盟尾道支部尾道写真クラブ/向島写真クラブ  
(書)桂交会/韜交会/墨藤会/柏樹会/蒼風会/杉友会  
(彫刻・陶芸)因島吉田彫刻・陶芸/岡 孝博  
(日本画)尾道日本画協会  
(洋画・デザイン)尾道美術協会/因島美術/向島絵画部/御調洋画教室

【華道部】 華道家元池坊尾道支部/華道家元池坊尾道山陽支部/小原流/華道閑瀧流尾道支部/華道専正池坊

【文化・文芸部】 御調短歌教室



11月9日(日)

## 尾道小径散策 秋の茶会2025(茶道部)

11月9日(日)に『尾道小径(こみち)散策秋の茶会2025』が開催されました。このイベントは文化協会加盟の茶道部4団体の協力のもと、尾道の由緒あるお寺等を散策しながら、ゆっくりと一服していただくことが目的の恒例行事です。

今年は浄土寺に2席(梅の間に1席、方丈に1席)、西國寺に2席(無塵楼に1席、桜の絵の大広間に1席)を設けました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、多くの方でにぎわう茶会となりました。

参加者の中には、尾道や近隣市町にお住まいの方だけではなく、尾道に観光で訪れたなかで偶然イベントを知り、興味を持ったという方もいらっしゃいました。

どの団体も本格的なお茶席でありながら、気軽に参加していただけるよう工夫を凝らしており、今までお茶席に参加したことがない人や、小さなお子さまにもお茶を楽しんでいただきました。

なお、本年の来場者は719人(前回比+57人)でした。



### 実施会場

- ◆浄土寺(方丈):(特非)茶の湯歳時記同好会
- ◆浄土寺(梅の間):茶道速水流滌源会尾道支部
- ◆西國寺(大広間):表千家同門会備後支部(尾道)
- ◆西國寺(無塵楼):(一社)茶道裏千家淡交会尾道支部



### 尾道文化第44号 作者一覧(掲載順)

【会員外寄稿】寺杣 雅人/平田 のりこ/渡辺 幸子/渡邊 義孝

【会員】(随想)村上 朝江/藤堂 憲一郎/用松 昌晃/宮奥 正道/平松 携/住貞 義量  
(評論)小川 都弘

(現代詩)長光 祐三/山口 美沙子

(短歌)御調町短歌教室/杉野 武司

(俳句)しまなみ俳句会/銀漢俳句会/俳句であそぼ575じゃこむすびの会

(小説)今井 豊/中村 英子

3月25日(水)発行

## 文芸誌『尾道文化』第44号(文化・文芸部)

文芸誌『尾道文化』第44号を発行いたします。

会員の寄稿では、四国遍路の中で尾道を振り返る随筆や辞典のようにたくさんの備後地方の方言を見ることが出来る随筆、身近な生活や風景に着目しイメージを膨らませて書かれた詩や、様々な想いが託された短歌、俳句、歴史小説からSF小説など、幅広い作品が掲載されています。

会員外からの寄稿では、志賀直哉の尾道行に着目した評論や、岩屋山との出会いをきっかけに尾道を再発見するエッセイ、素朴な藍との暮らしを

繊細に描いたエッセイ、空き家再生運動の軌跡を辿るエッセイといった作品が投稿されています。

表紙は前号に引き続き、尾道市立大学を卒業したグラフィックデザイナーの青井典子さんによるものです。今年で合併20周年となった尾道の街をモチーフに、しんとした冬の空気感漂う尾道水道の情景を色合い豊かに描いていただきました。

市内の書店や文化協会事務局で販売していますので、是非お手に取ってご覧ください。

### 『尾道文化』第44号販売情報

販売金額 1,000円(A5判 148頁)

取り扱い店舗: 取り扱い店舗:尾道市文化協会事務局(尾道市役所文化振興課)/啓文社/  
平山郁夫美術館/なかつ美術館/シネマ尾道/みつぎ道の駅/  
本因坊秀策囲碁記念館/おのみち映画資料館/今川玉香園茶舗

## 令和7年度 各地区での活動

10月18日(土)～19日(日)

### 第17回瀬戸田地区文化祭

10月18日(土)、19日(日)に、「第17回瀬戸田地区文化祭」を開催しました。

この地区文化祭は、展示系、舞台系とも幅広いジャンルの団体に呼びかけをしており、市民の文化と教養の高揚と地域の文化振興及び各団体間の交流を目的として開催しています。



音楽芸能祭の様様



美術展示



音楽芸能祭の様様

1月25日(日)

### 御調地区文化祭2025 参加者からの声

「オール尾道」に願いを込め、御調地区文化祭は本年度で最後となりました。最後の踊りは協会員全員で感謝の気持ちを込めて心をついに。今後も尾道市民としての活動を続けて行きたいと思えます。ありがとうございました。



キッズダンスレインボー

皆元よく御調地区文化祭を一杯楽しく踊りました

こはく会の原点の踊りを三人で心を込めて踊りました

御調地区文化祭の踊りは、メンバーで選曲して楽しく踊りました



こはく会



御調ジャズダンス

11月8日(土)～9日(日)、2月8日(日)

### 因島地区総合文化祭2025

今年度は、音楽祭と美術展を第1部として令和7年11月8日～9日、邦楽祭と囲碁フェスティバルを令和8年2月8日に開催いたしました。

地域の皆様に地域に根差した文化活動で地域を盛り上げていくことを日々精進していきます。



3月31日(火)発行

### 文芸誌『御調文学』第60号

随筆や短歌などのほか、御調中央・西小学校、御調中学校の児童生徒作品を掲載しています。今号の特集は『「御調文学第60号」還暦おめでとう！』です。またグラビアでは、令和7年度全国中学校ソフトボール大会で準優勝を果たした御調中学校男子ソフトボール部を取り上げています。

表紙は圓鏢勝三さんの作品である神馬です。ぜひお手にとってご覧ください。



第60号表紙

## けんみん文化祭 けんみん文化祭ひろしま'25

「けんみん文化祭ひろしま分野別フェスティバル」は、県内8地区から推薦された団体が出場し、9月から11月にかけて、県内各地で開催されました。

### 10月5日(日) けんみん文化祭ひろしま'25ミュージックフェスティバル

尾道市では、しまなみ交流館で10月5日(日)に「ミュージックフェスティバル」が開催され、県内から19団体が参加しました。尾道市文化協会からは、アトラクション出演としてアロハローゼ ハウオリの皆さんが参加しました。

### 第36回尾三地区フェスティバル

「第36回尾三地区フェスティバル」は、以下の3会場で開催されました。

開催日	会場	開催分野
2月22日(日)	せらにしタウンセンター(世羅町)	邦楽、日本舞踊、大正琴、新舞踊、和太鼓
2月28日(土)	三原市芸術文化センター	芸能、吟詠剣詩舞、民謡民舞、洋舞
3月1日(日)	大崎上島文化センター(大崎上島町)	合唱、洋楽

尾道市からは、合唱2、芸能3、吟詠剣詩舞2、新舞踊2団体が参加し、他地域の団体との交流を図りました。

審査の結果、撫子会(新舞踊)、尾道吟詠剣詩舞連盟(吟詠剣詩舞)が最優秀団体となったほか、鉄心流剣詩舞道(吟詠剣詩舞)団体が優秀団体に選出されました。



10月19日(日)

### 第24回高校生おのみち演劇祭

しまなみ交流館で「第24回高校生おのみち演劇祭」を開催しました。この演劇祭は広島県高等学校総合演劇大会尾三地区予選を兼ねた大会で、参加5校(三原高校全日制、尾道商業高校、三原高校定時制、三原東高校、尾道中学校・高等学校)による熟演が繰り広げられました。

最優秀賞は尾道高校の「ZENSHIN!!」、優秀賞は三原東高校の「賢治エチュード」、三原高校定時制の「Mushloop! ～ゾンビのループが止まらない～」、創作脚本賞は尾道商業高校の「またここで」が獲得しました。

3校は11月8日・9日に福山市神辺文化会館大ホールで開催された「第65回広島県高等学校総合演劇大会」に出場、尾道高校が広島県高等学校演劇協議会会長賞の成績を収め、入賞を果たしました。



尾道高校「ZENSHIN!!」



三原高校定時制「Mushloop! ～ゾンビのループが止まらない～」

## 会員活動紹介

### コールいんのしま

「被爆ピアノコンサート出演」



練習は週一回火曜日に土生公民館で19時30分から楽しくしています。今年度はけんみん文化祭ひろしま2025など沢山出演する事が出来ました。

### 尾道フラウエンコール

「尾道市民音楽芸能祭に出場」



言葉や響きを大切にしながら、ステージを楽しみました。これからもいろんなジャンルの曲を歌っていきたいです。

### 尾道吟剣詩舞道連盟

「尾道吟剣詩舞道大会」



令和7年11月23日に、第76回尾道吟剣詩舞道大会を開催しました。各会派より58名が参加し、56の演目を演じました。

### バレエスタジオアジュレ

「市民音楽芸能祭」



市民芸能祭に参加させていただきました。

### ちくし浮城会

「第四回日本尺八連盟邦楽演奏会に“ながれ”演奏」



伝統音楽の琴、三絃、尺八との合奏勉強し、古典曲だけでなく、小学唱歌、民謡、ポピュラーの曲やフルート、ヴァイオリンとのコラボなど楽しんでいきます。コロナで中断していますが、施設・学校に訪問演奏も行ってきました。

### アロハローゼハウオリ

「尾道市民音楽芸能祭 2025」



今年も一年間の練習の成果を発表しました

## 会員活動紹介

### しまなみ SC コーラス

「三庄町民文化祭での芸能発表」



歌を通して、心と体を元気にすることをモットーに。高齢により、人数も減りましたが、楽しく練習をしています。

### サンサン倶楽部

「ステージを終えて」



お気に入りの赤いドレスで又頑張りたいネと笑顔でホッとしている所です。

### 尾道市民合唱団

「尾道市民音楽芸能祭」



団員も増え、毎週金曜日に練習しています。6月7日の演奏会に向けて頑張っています

## シトラスウィンドアンサンブル

「練習風景」

私たちシトラスウィンドアンサンブルは昨年2人の中学生と因島総合文化祭で演奏することが出来ました。公式インスタもしているので良かったら見てみてください。



## 尾道女声合唱団 まどか&アンサンブル・カーノ

「けんみん文化祭で最優秀賞！」



2つの合唱団が合同でけんみん文化祭ミュージックフェスティバルに出場しました。手話を交えて歌を届けました♪

## 有道郷土芸能保存会子ども龍王太鼓

「龍王子ども太鼓、構えて！(打ちはじめ)」



向島を拠点に地域の子ども、大人が和気あいあいと、しまなみの海と島をテーマとする和太鼓を稽古し、祭りや音楽会へ出演しています。

## 会員作品紹介



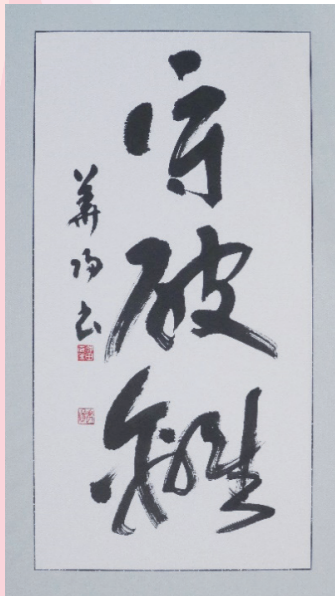
①



②



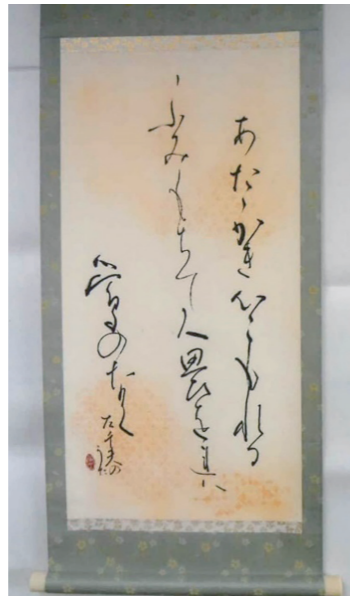
③



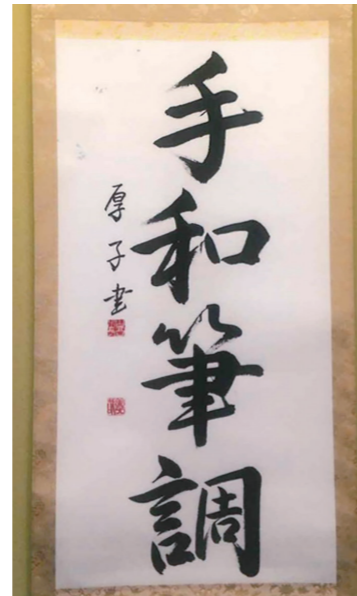
④



⑤



⑥



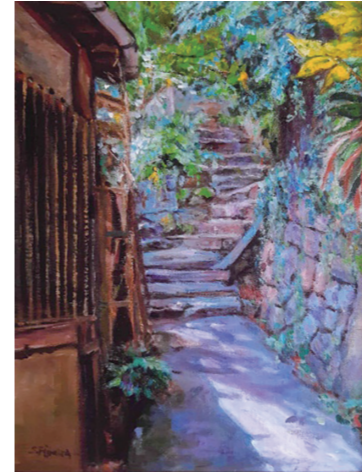
⑦

### 題名/作者/ひとこと

- ①「輝かしい未来」(生け花) / 華道家元池坊尾道支部 島谷文江  
ストレリチアの花言葉は輝かしい未来などポジティブな意味が多く未来への希望を願って生けてみました。
- ②「迎春」(生け花) / 小原流 檀上美恵  
初春を寿ぐ松と苔梅を瑠璃色の花瓶にかけたお正月花です。
- ③「力強い美しさ」(生け花) / 閑淵流尾道支部 山内一翠  
数十年の苔が付いた松の力強さ、クリスマスホーリーの葉の美しさ、紫色の蘭で、落ち着いた調和を表現しました。
- ④「守破離」(書) / 韜交会 沖田華陽  
書を通じて「守破離」が実践できるように思いを込めて書きました。

- ⑤「高野素十の句」(書) / 墨藤会 木村みづほ  
空を舞う花吹雪の様子を想像しながら書きました。行を揺らして花びらの散る姿を表現しました。
- ⑥「あたたかき心」(書) / 杉友会 森末成美  
伊藤左千夫の歌を、あまり連綿せず、愛らしく素朴な感じにしてみようと思って書きました。
- ⑦「手和筆調」(書) / 柏樹会 普家厚子  
書の意味を心にとどめ、リラックスして筆を運ぶことを意識しました。また、全体のバランスも気を付けました。

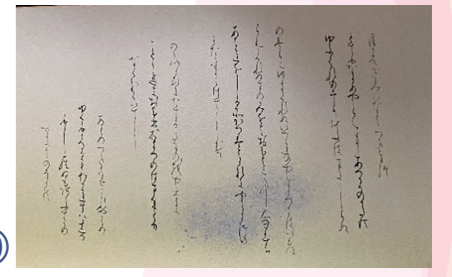
## 会員作品紹介



⑧



⑨



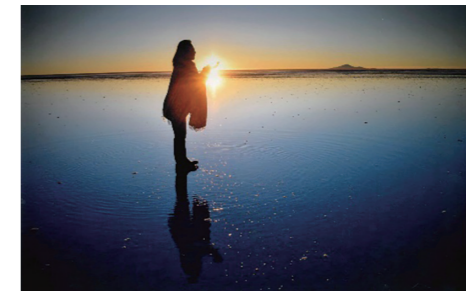
⑩



⑪



⑬



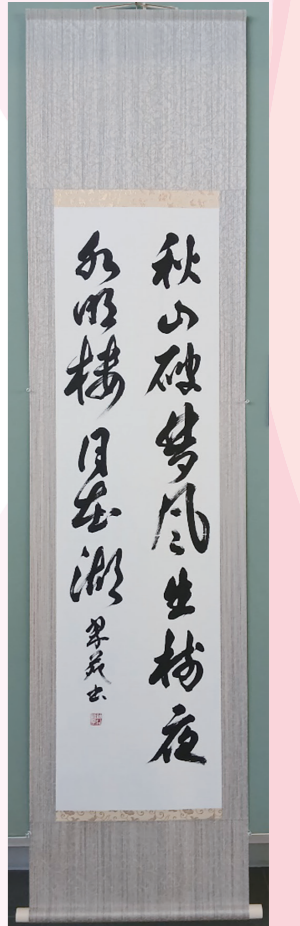
⑭



⑫



⑮



⑯

### 題名/作者/ひとこと

- ⑧「猫の細道」(油彩画) / 尾道美術協会 藤原淑子  
細い坂道、急な石段高台に着くと、尾道水道がキラキラ輝き、渡船が行ったり来たり、絵になる風景でした。
- ⑨「春うらら」(生け花) / 華道専正池坊 田邊芳艶  
長かった寒い冬も終わり、日差しも明るく、花屋の店先に色々な花が咲き乱れる様子を生けてみました。
- ⑩「書(仮名)卷子」(書) / 蒼風会 井上すみ子  
新古今和歌集から40首選び書いた巻物です。美しい料紙に風景が感じられる様、行、墨色等流れを工夫しました。
- ⑪「キダ・タロー」(陶芸) / 因島吉田彫刻・陶芸 柏原志道  
ポップな色合いや形が気に入っています。
- ⑫「RAIL WORK」(立体作品) / 岡 孝博  
2015年からレールを使用し制作している。レールが持つ永遠性や直進性のイメージから倒置力を広げる。
- ⑬「春を呼ぶ風」 / 尾道各流華道協会 小林 明  
枝の先についた新芽が、春の風と呼応するように紅い花と見合わせながら、笑っています。
- ⑭「祈り」(写真) / 全日本写真連盟尾道支部尾道写真クラブ 河原 功  
ボリビアのウユニ塩湖で撮影したものです。女性のシルエットが雄大な自然の中で上手く映えています。
- ⑮「向島風景」(油彩画) / 御調洋画教室 杉原幸夫  
向島の南の海辺です。御調教室の写生の時、描きました。海と船と島が、バランスよくすてきな風景でした。
- ⑯「秋山」(書) / 桂交会 細谷昭子  
王羲之、王鐸の古典を基本に据え、文字と余白の取り方に留意し表現しました。特に縦の流れを意識しました。